



1月20日(月)～1月24日(金)  
茨木市学校給食週間

畑田小学校

1月20日(月)～1月24日(金)は、学校給食週間です。給食について考え、日ごろから給食にたずさわっている人々の苦勞を知り、感謝の気持ちをあらわす週間です。

## ～学校給食のはじまり～



山形県鶴岡市の忠愛小学校でお弁当を持ってくるのができない子どもたちのために、おにぎり、焼き魚、つけものといった簡単なものをお昼ご飯に出したことが学校給食のはじまりだそうです。

鶴岡市の「大督寺」いうお寺には、「学校給食の発祥の地」とかかれた石碑があります。



## ～学校給食の歴史～

昭和22年  
(1947年)



戦争(第二次世界大戦)により、一時中止していた給食が始まりました。脱脂粉乳は、牛乳から脂肪分をぬき、乾燥させて粉にしたものです。お湯で溶かして飲んでいました。

昭和27年  
(1952年)



全国にパン、ミルク、おかずがそろった完全給食が広がっていきました。手に入りやすいくじら肉がよく食べられていました。食器は、アルマイトの食器でした。

今の給食



栄養バランスがよくなり、季節の食材を使用した料理、郷土料理、世界の料理などさまざまな献立が取り入れられています。